

指定許可管理

❖ 概要

- ✓ 指定許可先を登録すると「許可先」として指定した取引先以外からの請求をエラーとする機能です。
- ✓ 担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで指定許可登録が完了します。

❖ 事前準備

- ✓ 取引先の情報(利用者番号、口座情報)を事前に準備してください。

指定許可登録

➤ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

でんさい信用金庫
コーポレートメッセージ表示エリア
最終操作日時: 2009/05/01 15:00:00
ログアウト

トップ 債権情報照会 債権発生請求 債権譲渡請求 債権一括請求 融資申込 その他請求 **管理業務**

取引履歴照会 操作履歴照会 取引先管理 指定許可管理 利用者情報照会 ユーザ情報管理

管理業務メニュー SCCMNUI 2700

■ 管理業務メニュー

取引履歴照会	過去のお取引履歴を照会します。
操作履歴照会	ユーザの操作履歴を照会します。
取引先管理	お取引先の登録/変更/削除/照会を行います。
指定許可管理	取引先許可するお取引先制限について登録/変更/解除を行います。
利用者情報照会	利用者情報を照会します。
ユーザ情報管理	ユーザ情報の変更/更新/照会、及び、承認/パスワードの変更を行います。

指定許可管理ボタンをクリックしてください。



2. 指定許可管理メニュー画面

でんさい信用金庫
コーポレートメッセージ表示エリア
最終操作日時: 2009/05/01 15:00:00
ログアウト

トップ 債権情報照会 債権発生請求 債権譲渡請求 債権一括請求 融資申込 その他請求 **管理業務**

取引履歴照会 操作履歴照会 取引先管理 指定許可管理 利用者情報照会 ユーザ情報管理

指定許可管理メニュー SCCMNUI 2700

■ 指定許可管理メニュー

指定許可制限設定	お取引先許可するお取引先を新規に設定します。
指定許可制限設定の変更・解除	取引先許可するお取引先制限について変更または解除を行います。

※ 指定許可制限情報は、債権に対するお取引先振出(振込)、譲渡、保証を特定企業のみに行うことができる情報です。取引先に、許可先を指定できます。

指定許可制限設定ボタンをクリックしてください。





3. 指定許可制限設定仮登録画面

詳細	取消	利用者番号 法人名/個人事業者名	許可している対象取引	金融機関 支店 口座種別 口座番号 登録名
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	123456789 山田工業	発生記録(債権者請求方式) 発生記録(債権者請求方式) 譲渡記録 保証記録(単地)	9999 どんさい信用金庫 001 東京支店 専座 1234567 9109100204397
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1234567901 山田工業	譲渡記録	9999 どんさい信用金庫 119 東京支店 普通 2345678 267877497
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	34567901 山田工業	発生記録(債権者請求方式) 譲渡記録 保証記録(単地)	9999 どんさい信用金庫 308 三田支店 普通 3456789 899777497

指定許可先を追加します。

決済口座選択ボタンをクリックし、取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞ P15『共通機能』

【指定許可先を追加する場合】
指定許可先追加ボタンをクリックし、次画面にて『指定許可先情報』『指定許可業務』を設定してください。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

【指定許可先の取消をする場合】
取消ボタンをクリックし、次画面にて解除する『指定許可取引』設定してください。

承認者へ連絡事項等がある場合は、**④コメント(任意)(全半角 250 文字以内)**を入力してください。

入力の完了後、**仮登録の確認へ**ボタンをクリックしてください。

指定許可先追加ボタン押下時
☞ P123
4 指定許可制限
設定情報編集画面

取消ボタン押下時
☞ P123
5 指定許可制限
設定情報編集画面

仮登録の確認へボタン押下時
☞ P124
6 指定許可制限
設定仮登録確認画面



【指定許可先を追加する場合】

4. 指定許可制限設定情報編集画面

指定許可先を追加します。

【取引先を登録している場合】
取引先選択 ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、①～⑤が表示されます。
 P15『共通機能』

【取引先を登録していない場合】
 指定許可先情報の
 ①利用者番号(半角英数字9文字)
 ②金融機関コード(半角数字4桁)
 ③支店コード(半角数字3桁)
 ④口座種別
 ⑤口座番号(半角数字7桁)
 ⑥登録名(任意)(全角60文字以内)
 を入力してください。

許可する対象業務の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

入力の反映 ボタンをクリックすると前画面に戻り、指定許可先情報の一覧に反映します。

【指定許可先の取消をする場合】

5. 指定許可制限設定情報編集画面

取引先登録
 取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は P37『取引先管理』

取消の反映 ボタンをクリックすると前画面に戻り、指定許可先情報の一覧に反映します。

6. 指定許可制限設定仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

7. 指定許可制限設定仮登録完了画面

仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご注意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞ P15『共通機能』

- ✓ 仮登録の完了となります。
- ※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。**
- ✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
- ✓ 承認者の手順については、☞ P76『承認／差戻しの手順』